

二 新 年 度 の 主 要 事 業 二

快適で安心できるまちづくり（安全・防災・環境）

真室川及位水道統合整備事業（新規） 23,123万円

- ・及位統合簡易水道事業は平成25年度で完了
- ・新たに真室川上水道と及位簡易水道を連結する事業に着手
- ・総事業費7億2,173万円、完了予定年度平成28年度

町道整備事業（継続） 15,399万円

- ・道路改良・舗装6路線、側溝整備3路線
- ・オーバーレイ3路線、道路維持作業車更新1台など

防災力基盤強化事業（継続） 7,875万円

- ・耐震改修工事12分館、バリアフリー化工事5分館
- ・耐震診断・改修計画策定12分館、発電機等設置4分館
- ・防火水槽新設1基、小型動力ポンプ積載車更新3台



その他

- ・冬期交通費（継続） 7,184万円
- ・水道未普及地域飲用水対策事業（継続） 691万円

健全財政のまちづくり

一般会計の町債現在高（借金残高）は、平成26年度末で41億5,857万円まで減少する見込みであり、その償還金にあたる公債費は6億7,281万円で、前年度当初予算より1億3,076万円の大幅な減少となり、6億円台となるのは平成10年度以来です。

引き続き、事務事業の評価と改善、組織機構の見直し、行政コスト削減を推進し、新規の町債借入れを抑制しながら、職員の資質向上、人材育成を図り、施策の効果が見える事業の実施により健全財政のまちづくりに努めます。

住環境快適サポート事業（継続） 4,303万円

- ・浄化槽設置補助35件
- ・住宅耐震診断・改修計画策定補助10件
- ・住宅新築・改築・耐震化、定住補助101件

町営バス運行事業（拡充） 3,542万円

- ・路線バス未運行地区にて乗合タクシーを試行運転委託

活力創出基盤整備事業（継続） 19,470万円

- ・象獅子法面防護工事、中村橋補修工事、田代橋架替設計、橋梁長寿命化設計、流雪溝工事、除雪車更新1台など

公共下水道整備事業（継続） 2,435万円

- ・面的整備は今年度で完了

エクセルギータウン推進事業（継続） 216万円

- ・太陽光パネル、薪ストーブ設置に補助
- ・緑のカーテン事業による省エネ対策



心豊かな人と文化を育む まちづくり（教育・文化）

クロスカントリースキー振興事業（新規） 217万円

- ・当町で開催される全国中学校スキー大会に向けた強化策
- ・各種上位大会出場や合宿旅費、用具購入に補助

学習指導員・学習支援員の配置（拡充） 2,137万円

- ・学習指導員を5名から6名に、学習支援員を4名から5名に増員

地域づくり活動支援事業（継続） 375万円

- ・地域活動を行う費用に一団体あたり年5万円を限度に補助

その他

- ・英語力向上事業（継続） 641万円
- ・コミュニティ助成事業（継続） 501万円

学校コンピュータ更新事業（継続） 2,257万円

- ・児童・教職員用パソコンの更新を年次計画で実施（今年度で完了）
- ・真室川小64台、真室川中53台



スクールバス運転及び公共施設維持管理委託（新規） 2,271万円

- ・スクールバスの運行委託
- ・一部公共施設の維持管理を業務委託

健康と福祉のまちづくり（福祉・健康・子育て）

臨時福祉給付金給付事業（新規） 3,510万円

- ・消費税率引上げの影響緩和策
- ・町民税均等割非課税（26.1.1基準）世帯の1人につき1万円を給付
- ・高齢基礎年金受給等一定条件により5千円の加算措置

健康増進事業（拡充） 1,524万円

- ・健康手帳作成、健康教育、健康相談、訪問指導の実施
- ・各種検診の自己負担額の軽減（町から健診機関等に支出）
- ・新たに生活保護世帯の基本健診を公費負担

子育て支援医療費給付事業（継続） 1,039万円

- ・中学3年生までの外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費に全額補助
- ・平成25年7月から最上地区広域連合が窓口

その他

- ・児童手当（継続） 10,355万円
- ・認定こども園補助事業（継続） 1,315万円
- ・認可外保育補助事業（継続） 456万円
- ・町立真室川病院経営（継続） 120,640万円

子育て世帯臨時特例給付金給付事業（新規） 796万円

- ・消費税率引上げの影響緩和策
- ・臨時福祉給付金対象外の児童手当受給（26.1.1基準）対象児童1人につき1万円を給付

予防接種事業（拡充） 1,345万円

- ・定期予防接種費用を公費が負担（平成26年度より水痘と高齢者肺炎球菌が定期接種化）
- ・新たに中学生までの季節性インフルエンザ予防接種助成、加えて生活保護世帯の季節性インフルエンザ（中学生までと65歳以上）と高齢者肺炎球菌予防接種費用を公費負担

高齢者・障がい者世帯除雪支援事業（継続） 504万円

- ・一世帯あたり利用可能作業員を平成24年度から8人に拡充

いきいきと働き個性を創るまちづくり（雇用・産業）

ほ場整備事業（新規） 2,185万円

- ・平岡地区116ha 春木地区27ha 真室川北部地区117haの調査測量や地形図作成を予定
- ・上記に係る受益者負担が6,000円/10aを超過しないよう町が負担

6次産業化推進事業（拡充） 997万円

- ・推進員1名から2名に増員（公募）
- ・インターネット販売の支援
- ・国県補助基準に該当しない小規模な加工施設設備整備に補助
- ・加工品試作用に公共施設の設備を整備

農業後継者育成支援事業（継続） 1,786万円

- ・先進地視察研修や講座受講料に補助
- ・10名1組に就農給付金

その他

- ・真室川ブランド推進事業（拡充） 335万円
- ・農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業（継続） 2,500万円
- ・戦略的園芸産地拡大支援事業（継続） 497万円
- ・畜産生産拡大支援事業（継続） 1,122万円
- ・山形デスティネーションキャンペーン（継続） 77万円

中山間地域等直接支払事業（継続） 4,124万円

- ・生産条件が不利な急傾斜等農地の保全活動を行う団体に補助
- ・交付対象面積381.5ha、協定参加者延381人

環境王国推進事業（新規） 356万円

- ・付加価値の高い良食味米生産を奨励
- ・一定基準を充たす米1俵あたり500円を補助



ひと・もの・ところが交流するまちづくり（交流・情報発信）

ホームページのリニューアル（新規） 609万円

- ・一層利用しやすいホームページに更新

真室川音頭発信事業（継続） 156万円

- ・当町発祥の「真室川音頭」をツールにした情報発信
- ・出囃子に真室川音頭を使用している嘶家、桂吉弥氏にまむろがわ大使を委嘱



その他

- ・古河市姉妹都市交流事業（継続） 52万円
- ・東京真室川会交流事業（継続） 51万円
- ・まむろ川温泉梅里苑経営（継続） 11,600万円

結婚応援事業（拡充） 81万円

- ・結婚支援員による世話役活動
- ・未婚者とその家族を対象とした交流パーティー等の開催
- ・新たに有志によるイベント開催に補助

光通信利用促進事業（継続） 61万円

- ・テレビでインターネットの簡易操作が可能な設備の購入費用に補助
- ・新規加入1世帯あたり8,400円の補助